

1. 1929年10月にアメリカではじまり、世界に広がった大不況を何というか。
〔 〕
2. 1の大不況の対策として、アメリカがおこなった、政府が積極的に経済に関わってダム建設など公共事業を起し、失業者に仕事を与える政策は何というか。
〔 〕
3. 1の大不況の対策として、イギリスやフランスが行った、自国と自国の植民地などの関係性の強い地域だけで貿易を行い、ほかの国からは高い関税をかける政策を何というか。
〔 〕
4. ソ連では、スターリンが社会主義経済を進めていく経済計画を行っていたことから、1の大不況の影響をほとんど受けることがなかった。その経済計画は何というか。
〔 〕
5. 1922年にイタリアの政権をにぎり、独裁政治を行った人物は誰か。
〔 〕
6. ベルサイユ条約や1の大不況によってドイツの社会全体は疲弊していた。その中で、ナチス(国民社会主義ドイツ労働者党)を率いて1933年に政権を握った人物は誰か。
〔 〕
7. 全体主義ともいう、イタリアで始まった民主主義や自由主義を否定する全体主義体制のことを何というか。
〔 〕
8. 1927年、日本の銀行が相次いで休業倒産し、日本の経済が大きく混乱したことを何というか。
〔 〕
9. 1930年ごろ、1の大不況の影響を受けて、国内の企業が倒産するなど、日本で起きた深刻な不況を何というか。
〔 〕
10. 経営者と労働者の間で労働条件についての主張が一致しないために起きる争いを何というか。
〔 〕